

平成25年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド

コード番号 9720 URL <http://www.hotel-newgrand.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 岸 晴記

TEL 045-681-1841

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第2四半期の業績(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	2,791	3.6	144	12.6	146	13.6	80	△3.2
24年11月期第2四半期	2,693	20.6	128	—	128	—	83	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	13.84	—
24年11月期第2四半期	14.29	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年11月期第2四半期	10,973	8,179	8,179	8,134	74.5	1,408.55
24年11月期	11,042	8,134	8,134	8,134	73.7	1,400.78

(参考) 自己資本 25年11月期第2四半期 8,179百万円 24年11月期 8,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年11月期	—	0.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	4.8	170	△17.3	170	△17.4	100	△14.4	17.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年11月期2Q	5,856,400 株	24年11月期	5,856,400 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

25年11月期2Q	49,492 株	24年11月期	48,995 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年11月期2Q	5,807,135 株	24年11月期2Q	5,809,583 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新政権による金融緩和や景気対策への期待感から、円安株高が進み、景気回復の兆しが見えてきたものの、欧州の債務問題の長期化や日中間の領土問題などにより、先行きは未だ不透明な状況であります。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間の売上高は、2,791,326千円(前年同四半期比3.6%増)となりました。

販売費及び一般管理費は1,751,340千円(前年同四半期比4.7%増)となり、営業利益は144,400千円(前年同四半期比12.6%増)、経常利益は146,131千円(前年同四半期比13.6%増)となりました。

また、当第2四半期累計期間の四半期純利益は法人税等合計の増加により、80,375千円(前年同四半期比3.2%減)となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会(婚礼)需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホテル事業)

ホテル事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,763,089千円(前年同四半期比3.5%増)、営業利益132,035千円(前年同四半期比11.7%増)となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門593,184千円(前年同四半期比7.5%増)、レストラン部門759,800千円(前年同四半期比5.6%増)、宴会部門1,182,745千円(前年同四半期比0.0%増)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高28,237千円(前年同四半期比10.6%増)、営業利益12,364千円(前年同四半期比23.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の分析

(資産)

資産合計は10,973,397千円(前事業年度末比69,363千円減)となりました。

主な要因は現金及び預金114,895千円の増加や、売掛金42,751千円の減少、有形固定資産145,974千円の減少などです。

(負債)

負債合計は2,794,096千円(前事業年度末比113,768千円減)となりました。

主な要因は買掛金26,007千円の減少や、未払法人税等78,500千円の減少などです。

(純資産)

純資産合計は8,179,300千円(前事業年度末比44,405千円増)となりました。

主な要因は利益剰余金36,819千円の増加や、その他有価証券評価差額金7,794千円の増加などです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ114,895千円増加し、1,313,199千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業収入2,866,466千円、原材料又は商品の仕入れによる支出978,438千円、人件費の支出811,365千円、その他の営業支出729,487千円、法人税等の支払額172,849千円などにより営業活動によるキャッシュ・フローは175,732千円の収入(前年同期比195,265千円の収入減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出17,759千円により投資活動によるキャッシュ・フローは17,759千円の支出(前年同期比5,269千円の支出減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額42,755千円などにより財務活動によるキャッシュ・フローは43,077千円の支出(前年同期比186,144千円の支出減少)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の状況を踏まえ、平成25年4月4日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細は、平成25年7月3日付開示資料「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,198,303	1,313,199
売掛金	273,850	231,098
原材料及び貯蔵品	74,393	77,170
繰延税金資産	34,402	26,114
その他	32,429	30,001
貸倒引当金	△470	△460
流動資産合計	1,612,909	1,677,124
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,128,305	9,128,305
減価償却累計額	△3,502,454	△3,589,464
建物(純額)	5,625,851	5,538,841
土地	2,972,803	2,972,803
建設仮勘定	24,045	24,695
その他	6,599,539	6,465,758
減価償却累計額	△6,011,479	△5,937,313
その他(純額)	588,059	528,445
有形固定資産合計	9,210,759	9,064,784
無形固定資産	56,229	54,289
投資その他の資産	162,863	177,198
固定資産合計	9,429,852	9,296,272
資産合計	11,042,761	10,973,397
負債の部		
流動負債		
買掛金	384,450	358,442
未払法人税等	184,900	106,400
未払賞与	131,100	132,100
前受金	195,035	184,210
災害損失引当金	3,389	150
ポイント引当金	2,255	2,745
その他	264,590	225,506
流動負債合計	1,165,722	1,009,555
固定負債		
繰延税金負債	59,564	25,713
再評価に係る繰延税金負債	586,351	586,351
退職給付引当金	681,344	765,659
役員退職慰労引当金	130,104	135,478
その他	284,778	271,338
固定負債合計	1,742,143	1,784,541
負債合計	2,907,865	2,794,096

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,455,000	3,455,000
資本剰余金	3,363,010	3,363,010
利益剰余金	829,150	865,970
自己株式	△23,993	△24,202
株主資本合計	7,623,167	7,659,777
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,722	5,071
土地再評価差額金	514,451	514,451
評価・換算差額等合計	511,728	519,522
純資産合計	8,134,895	8,179,300
負債純資産合計	11,042,761	10,973,397

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	2,693,910	2,791,326
売上原価	892,595	895,586
売上総利益	1,801,315	1,895,740
販売費及び一般管理費	1,673,126	1,751,340
営業利益	128,188	144,400
営業外収益		
受取利息	84	88
受取配当金	1,217	1,319
受取保険金	384	—
その他	418	435
営業外収益合計	2,104	1,843
営業外費用		
支払利息	1,469	—
その他	148	112
営業外費用合計	1,617	112
経常利益	128,675	146,131
特別損失		
固定資産除却損	—	144
特別損失合計	—	144
税引前四半期純利益	128,675	145,986
法人税、住民税及び事業税	131,097	95,483
法人税等調整額	△85,464	△29,872
法人税等合計	45,632	65,611
四半期純利益	83,042	80,375

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	2,765,902	2,866,466
原材料又は商品の仕入れによる支出	△959,935	△978,438
人件費の支出	△754,333	△811,365
その他の営業支出	△668,452	△729,487
小計	383,181	347,174
利息及び配当金の受取額	1,302	1,407
利息の支払額	△1,354	—
法人税等の支払額	△11,439	△172,849
災害損失の支払額	△690	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	370,998	175,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,868	△17,759
無形固定資産の取得による支出	△3,360	—
その他	1,200	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,028	△17,759
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	40,000	—
短期借入金の返済による支出	△240,000	—
配当金の支払額	△28,631	△42,755
その他	△589	△322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△229,221	△43,077
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	118,748	114,895
現金及び現金同等物の期首残高	984,571	1,198,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,103,319	1,313,199

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,668,388	25,522	2,693,910	-	2,693,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,668,388	25,522	2,693,910	-	2,693,910
セグメント利益	118,191	9,997	128,188	-	128,188

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,763,089	28,237	2,791,326	-	2,791,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,763,089	28,237	2,791,326	-	2,791,326
セグメント利益	132,035	12,364	144,400	-	144,400

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。